

いつもありがとうございます。

W33 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

・お盆期間中の発注書配信・受注締切スケジュールが変化します。

W33・・・配信：7月30日(金) 締切：8月3日(火)

W34・・・配信：8月3日(火) 締切：8月6日(金)

W35・・・配信：8月12日(木) 締切：8月19日(木)

W36・・・配信：8月23日(月) 締切：8月26日(木)

・中国産 松茸 開きが始まり、低価格商材も出て来ました。

帰省した家族と松茸で豪華に



昨年、今年とコロナ禍で、なかなか自由に家族と会えなかった方も多いのではないのでしょうか。

このお盆の連休に久しぶりに帰省してくる御家族を、

ちょっと贅沢におもてなししてみませんか？

そんな気持ちを入れてコト POP を作成しました。

昨年、この松茸を食べて初めて本当の美味しさを知ったような気がします。

料理中の香りが抜群に良く、部屋いっぱいに広がった香りが、

たまらなく幸せな気持ちにさせてくれたのは、この松茸が初めてでした。

やっぱり香りが肝心ですね。

ひらきの大きな松茸でしたが、ひらきの方がより香りも強いんだそうです。

価格ばかりが気になりますが、

帰省で家族と美味しいものを、楽しみたい方がたくさんいるはずですし、

この松茸なら間違いなく食べた人みんなが笑顔になれます。

帰省用のお土産として、BBQ 用としても需要があると思います。

是非お盆に向けてお取組みいただき、パネルも一緒に置いていただけましたら幸いです。

第2弾として、別バージョンのコト POP も作成中ですので、是非よろしく願いいたします。

(馬場真美)

松茸情報

2021年度輸入生鮮松茸の状況 7月28日現在

●中国産 産地状況

現在、雲南全体で12.5トンにやっとなりました。

四川が、16トンと少しずつ増えています。合わせて、日量約30トンに増えました。

しかし、昨年の同時期は、70トン出ていましたので、そういう意味では未だ少ないです。

一昨年は、11トンでしたので、それよりは、増えています。

現在は、中国国内の通販業者の、扱い量が増えてきて動き出しています。

また、**昨年と違い冷凍の松茸の在庫が全くなく、**

オーダーがたまり、その買が底支えています。

お盆に向けて量が出て少しずつでも下がるのが希望ですが、

お盆は、日本のオーダーも増え、そのころは中国も活発になるので大幅に増えないと、反対に一昨年のようにお盆前に値上げの恐れもあり、ここからの数量がポイントです。気候や温度は最適なので出てくるとは予想されています。

★日本市場状況

輸入商社も抑えながら入れています。日量1.5トン。昨年は3トンありました
一昨年は、同じ1.5トンでした

来週は、いよいよ8月になり各量販店様も並び出します。

●北米松茸について

カナダは、今のところ雨も降り順調で、お盆前後からの入荷予想です。

アメリカは、9月頭からになります。

●今後の動き

中国は、お盆向けでは、大幅な下げは考えにくいです。

カナダ産は、お盆明けからでしょうか。

・千葉県産 特別栽培 菅沢たちの人参 恋むすめ



今年も、何とか人参の苦勞する時期を乗り越えそうです。

何が苦しいかと言うと、梅雨の長雨で光合成が出来なくて、しかも多湿で水分過多、その後の梅雨明けから来る日照り。もう畑で煮ているのと同じ状態になります。

農家も苦しいし、私たちも苦しく、お店でも同様だと思います。

ここまで暑くなってしまうと、人参が開き直るかどうか分かりませんが、何とか、8月末か9月初旬くらいの北海道産に繋がると思います。この千葉の産地は私どもも初めての取り組みで互いに苦慮しました。でも、こうしてお付き合いしてみると、何とか継続できそうな気がします。人参は、過去にも書いたと思いますが、種苗会社が競っていい種の開発に努めています。

消費量が大きいので、人気の品種を開発できれば、
それだけ、大きなマーケットを占有できるので、私たちとしてはその恩恵に与られます。
哲学や信条も大切ですが、やっぱり売れなければその価値も無くなってしまいます。
随分我慢をしながらこの商売をして来ていますが、
その甲斐あり随分いい野菜・果物が弊社に集まり始めています。
これも、みなさまの買い支えがあってこそこの事と感謝しています。
何卒、今後とも宜しくお願い申し上げます。

茨城県産 有機栽培 レインボーのお野菜



有機栽培と言えども、何か特徴的なものが無いと、
事業の持続はおぼつきません。
奈良の山口農園さんは、葉物に特化して有機栽培の農園を、
展開されていて目覚ましい業績を治められています。
この茨城県のレインボーフューチャーと企業さんも、
付き合い始めて 20 年ほどにはなると思います。

未だ、レインボーさん創業間なしの頃からの取り組みです。

この画像を見てもらえば分かって頂くと思いますが、上手いところに目をつけられたなあ
と思います。

付き合い当初はベビーリーフの付き合いでした。

やっぱり、ベビーを中心にしておられます。

私も、ベビーリーフを長らく栽培していましたので、勝負の早い品目は、リスクも少なく、
やっけても面白味が多くありました。

人間って知恵を絞って、周りの人たちと調和をしていけば、

少々苦労はしても、みなさんに認めて頂き、幸せに暮らせるものだと思います。

弊社にとって、ほとんど利のない商品ですが、知らない振りしてずっと続けてきました。

今後も続けていくと思います。

出来る限りの範囲で結構です。

お付き合い願えれば幸いです。

・北海道 特別栽培 無限樹の恋するマロン南瓜



真打ちの北海道産恋するマロン南瓜の登場が近づいてきました。

画像は7月17日段階のものになります。

最近の北海道は35℃もあるらしく木陰で大川さんがうなだれています。

今年の北海道はただ暑いだけではなく、地域にもよりますが、

およそ、ひと月間まとまった雨が降っていないそうです。

それでも画像のように葉は隆々とし、

実っているものは見るだけで美味しさが伝わってくるほど、力強く美しいものに育っています。

8月に入ると美しく実った南瓜の収穫が始まるのですが、

画像の大川さんは南瓜にとって風乾はとても大事なんだ、と言われます。

何がどう大事で、収穫後どんな風乾をすることで、

あの一級品の味に仕立て上げるのか取材したかったのですが、

バタバタとされていたようで電話をそそくさと切られてしまいました。

毎年バラつきなく一級品に仕上げてくる秘訣を探りたいのですが、

これも毎年、変わったことは何もしていない！当たり前のことしている！と探れず…

お盆明けからスタート予定ですが、品種としては「恋するマロン」から始まり、

すでに認知されている「こふき」を挟み、最終は近年開発された「ほろほろ」と

リレーしていきます。

昨年出会ったこの「ほろほろ」という品種は貯蔵に適した品種ですが、

味に関しても抜群の美味しさを兼ね備えております。

そこで**今年の冬至はこの「ほろほろ」を冬至用の中心として組み立てております。**

なお、今年からの冬至用南瓜の発注に関しまして、

予約発注頂けるタイミングに応じて3段階に分け価格を変動することになりました。

しかし大変申し訳ございませんが、ご予約頂いても天災等の状況によっては

お届け出来ない可能性も御座いますので、予め御了承下さいませ。

沢山のご予約お待ちしております。（有安海）

・新登場

長野県産 恋するマロン南瓜・・・量が少ないのでお盆前 W33 までの予定です。
W34 からは北海道産 特別栽培 無限樹の
恋するマロンが登場します。

・案内変更

山形県産 特別栽培 行者菜・・・生育不良の為、お盆明けまで休止予定です。
北海道産 特別栽培 とうもろこし・・・産地収穫の都合、納品曜日を限定。
じゃがいも・・・価格値下げ。

・終了

宮崎県産 特別栽培 恋するマロン南瓜
鹿児島県産 特別栽培 恋するマロン南瓜
淡路島産 有機栽培 Organic 玉ねぎ
淡路島産 特別栽培 伊吹さんの赤玉ねぎ
沖縄県産 ゴールドバレルパイン
熊本県産 有機栽培 JAS あゆみとまと
鹿児島県産 特別栽培 与論の里芋
ニュージーランド産 ライム

それでは、今週も御注文の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎